

F-7 劣化塗装ツヤ復活コート剤

# 施工手順書 (新規施工・再施工・再塗装)



Before

After

# はじめに



液体本来の性能を発揮・維持するために  
本施工手順書を十分にご確認いただき、  
正しい施工をお願いいたします。



## 事前準備物

### ◇お客様準備物

- ・コンパウンドシート  
脱脂材/クロス/油差し
- ・保護マスク/メガネ/手袋
- ・脚立など

### ◇液体付属品

- ・塗布用ローラー
- ・ハンドル
- ・塗布用スポンジ

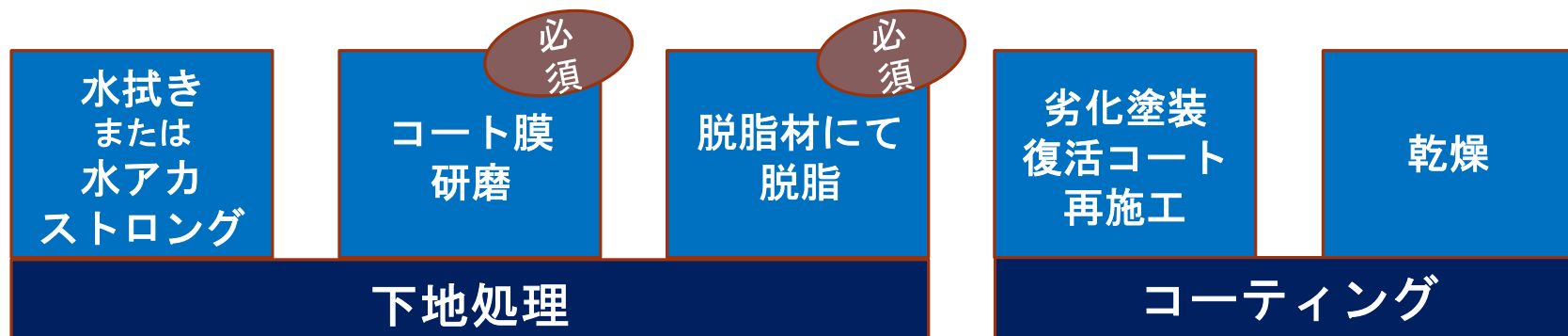


# 施工手順（全体の流れと環境条件）



## ・再施工の流れ

⚠ 施工時は、必ず保護マスク・メガネ・手袋を着用してください。



## ・施工環境条件

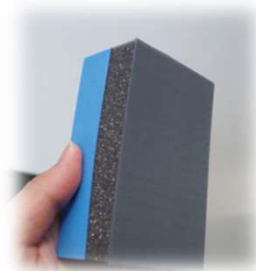
- ①ある程度ホコリが舞わない環境（風が少ない）
- ②雨・霧など水分がかからない環境（施工時、施工翌日）
- ③施工最適気温：外気温 12℃～30℃

※10℃以下での施工はお控えください。また、完全乾燥まで触らないでください。

# 1. 下地処理

コンパウンドシートを使用して、コート膜表面をしっかりと研磨します。

99工房  
コンパウンドシート



G' zox  
脱脂剤スプレー



コンパウンドシート



水拭き



脱脂&拭き取り



## 2. コーティング施工（小面積）



細部や小面積の場合、スポンジにて塗布します。



→  
A液・B液  
全量混合



→  
混合後、約20回  
撈拌してください



### 施工ポイント

一定方向（上下）に、1回  
で塗布できるようにしてく  
ださい。※何回も往復しな  
い！

↓  
乾燥時間

外気温25℃で約5～6時間

付属スポンジのパフ面  
【白い面】全面に洗剤を  
たっぷり付けてください。  
尚、黄色面は使用不可  
です。

### 3. コーティング施工（大面積）①



大面積の場合、ローラーにて塗布します。



A液・B液  
全量混合



混合後、約20回  
撹拌してください



油差しなどの容  
器に入れ替えて  
ください

#### お客様準備物

- ・トレイ
- ・ネット
- ・油差し

※ローラー・ハンドルは  
付属しています。

トレイ



ネット

ハンドル

ローラー

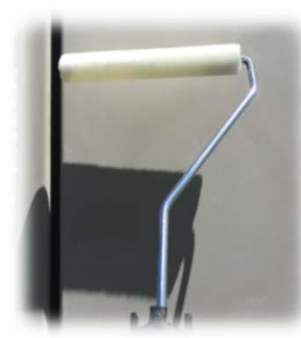
## 4. コーティング施工（大面積）②



ローラーに4～5筋、  
液剤をふくませて  
ください。



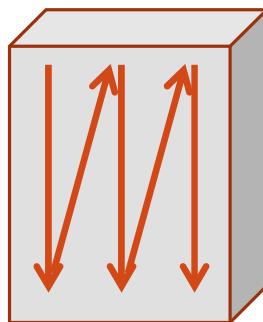
ローラーをネット  
上で転がし、馴染  
ませてください。



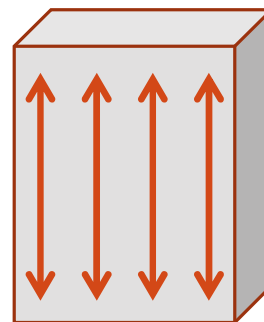
塗布

### ローラー施工の ポイント

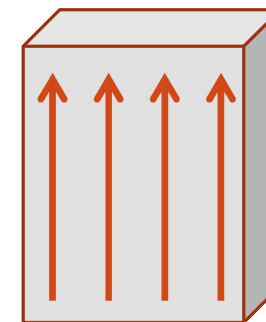
右記の通り、3ステップにて  
仕上げてください。



①全体に液を  
塗り広げる。



②上下に4～5回ほど  
ローラーで塗り込む。



③仕上げはローラーで下  
から上へ、撫でるように  
軽く仕上げる。

## 5. 注意事項



- 雨天・水分 厳禁（施工時、施工翌日）
- 気温が10℃以下の場合は、施工を控える
- 塗布前の下処理（汚れ落とし・脱脂）は入念に！
- 液剤のAB混合時、最後の1滴まで入れる
- 塗布用ローラーは表面が硬くなったら交換する
- 液剤は使い切ること（開封した翌日以降は使用不可）
- 虫やホコリに注意！
- 塗布直後の接触厳禁
- 乾燥硬化するまで、雨・雪・霧・結露に当たらないようにする
- 作業時は、必ず保護メガネ・マスク・手袋を着用する
- 火気厳禁



## 6. 施工前・施工後





プロフェッショナルのために  
最上のクオリティを ー

**AS PROSPEC**



株式会社マリンファースト

〒660-0083  
兵庫県尼崎市道意町7-1-3  
尼崎リサーチ・インキュベーションセンター643B号室